

【資料 1】

「地方創生推進交付金」事業(ビジネスサポートセンター創設による 「地域活性化」推進計画事業)実施状況報告について

【事業概要】

令和2年度～4年度の3年間、地方創生推進交付金事業として、市のまち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる目標を推進することを目的に国へ申請し、採択を受けて事業を行ってまいりました。この事業は、市内事業者の売上、稼ぐ力をアップさせることに重点を置き、新たな視点から相談を受けてもらうことで市内事業者の収益を高めつつ、雇用の創出、廃業や人口流出の抑制を図り地域経済の活性化に繋げることを目的としています。

令和2年度より、広陵・高田に拠点を持つビジネスサポートセンター (KoCo-Biz) を開設し、販路開拓や情報発信など、ビジネスに関する幅広いスキルを有したセンター長による、域内企業への伴走型支援を行っています。センター長につきましては、170名の応募の中から書類選考、集団面接、個人面接による選考を経て、小杉 一人 (こすぎ かずと) 氏に就任いただいております。

運営の財源につきましては、令和2年度～4年度の3年間は、地方創生推進交付金を充当 (補助率50%) しておりましたが、令和5年度より、広陵町及び本市の予算、並びに近隣の参画市町 (葛城市、御所市、三宅町、川西町) の負担金で運営しております。

【令和4年度の広陵高田ビジネスサポートセンターの実績報告】

広陵高田ビジネスサポートセンターの開設につきましては、令和2年12月8日より広陵町で、高田会場は令和2年12月15日 (令和3年7月より、新庁舎にて開設) より相談を開始しています。令和4年度の相談件数は、大和高田市が67社・402回、広陵町が54社・358回です。尚、リピート率は、約70%となっています。

また、業種別の内訳は、サービス業が多く30%、次に製造業が21%、小売業16%、飲食業10%、靴下関連業2%、情報通信業2%、農業2%、その他17%となっております。

主な相談内容は、情報発信に関することが多く、次いで新商品・新サービスに関すること、販路拡大に関することとなっております。

成功事例として、Instagram等SNSのブランディング支援によるフォロワー大幅増加、新商品のメディア露出サポート、農家への販路開拓支援 (大手飲食店との取引開始)、災害救助犬の育成にかかる膨大な資金調達支援 (クラウドファンディングの活用やサブ

スクリプションの仕組みづくり) など、数々の事業者の課題を解決しています。また、飲食店やエステサロンなど 13 社 (内 7 社が大和高田市) の創業に関する支援も行いました。

また、新たな試みとして、11 月の「やまとたかだ産業フェア&元気フェスタ」内で、ココビズを利用されている事業者の出店による「広陵高田ビジネスサポートセンター KoCo-Biz マルシェ」を開催いたしました。事業者だけでなく、一般の地域住民にもココビズの活動を PR すること、また、普段の支援とは別に、PR 及び販売等の場を提供することを目的として取り組みました。出店事業者及び来場者からの反響が大きく、今年度、2 回目のマルシェの開催を果たしました。

また、その他広報活動として、隔月で広報誌「やまとたかだ」に PR 記事を掲載するほか、各種メディアでの周知にも力を入れています。

【事業の重要業績評価指数 (K P I)】 (※大和高田市と広陵町の合算数)

令和 4 年度実績

- ① : 支援による創業件数 → 目標値 : 1 8 件 / → 結果 : 1 3 件
(よもぎ蒸しサロン , シフォンケーキ店 等)
- ② : 商品開発件数 → 目標値 : 7 件 / → 結果 : 1 3 件
(靴下卸会社による靴下以外の自社製品開発 ,
アロマサロンによるオリジナルアロマ開発等)
- ③ : 課題解決件数 → 目標値 : 1 8 件 / → 結果 : 1 5 5 件
(メディア掲載や販路開拓, SNS・HP 作成等)
- ④ : ビジネスサポートセンターの相談件数
相談件数 (事業者数) → 目標値 : 3 0 0 件 / → 結果 : 2 9 1 件

☆ 令和 5 年度の重要業績評価指数【K P I】

- ① : 支援による創業件数 → 目標値 : 2 0 件
- ② : 商品開発件数 → 目標値 : 1 0 件
- ③ : 課題解決件数 → 目標値 : 1 5 0 件
- ④ : 相談件数 (事業所数) → 目標値 : 3 5 0 件 です。
- ⑤

令和 5 年度も、K P I の達成に努めていきます。